

令和6年度
愛媛大学医学部医学科
第2年次学士編入学

学生募集要項

自然災害の発生や感染症の流行等による入学試験の実施について

自然災害の発生や感染症の流行等によって、入学試験の実施が懸念される
ときは、本学のホームページで試験開始時刻の繰下げや、試験の中止・延期、
選抜方法の変更等の対応をお知らせしますので、定期的にホームページで
確認してください。

受験情報サイト（URL）
<https://juken.ehime-u.ac.jp>



愛 媛 大 学

目 次

| | |
|---------------------------------|---|
| 1. 趣 旨 | 1 |
| 2. アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針） | 1 |
| 3. 選考方法の趣旨 | 1 |
| 4. 募集人員 | 2 |
| 5. 入学年次 | 2 |
| 6. 入学の時期 | 2 |
| 7. 出願資格 | 2 |
| 8. 出願手続 | 2 |
| 9. 選抜方法等 | 4 |
| 10. 合格者発表 | 5 |
| 11. 入学手続 | 5 |
| 12. 初年度の諸経費 | 6 |
| 13. 欠員の補充 | 6 |
| 14. 成績開示 | 6 |
| 15. 正解・解答例又は出題意図の開示 | 7 |
| 16. 合理的配慮を希望する入学志願者の出願 | 7 |
| 17. そ の 他 | 8 |
| 18. 個人情報の取扱い | 8 |
| 19. 試験場案内及び交通機関案内 | 9 |

1. 趣 旨

医学以外の分野を専攻し、学士の学位を取得した者で、専門分野の知識と経験を医学に生かし、医学・医療に貢献したいという明瞭な目的意識と情熱を有する人材を選抜し、本医学部開設の精神である「患者から学び、患者に還元する教育、研究、医療」を高い倫理観と使命感を持って実践させるとともに、地域医療に貢献できる人材を育成することを目的とします。

2. アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

愛媛大学医学部医学科では、愛媛大学学生として期待される能力(愛大学生コンピテンシー)を備え、医学部の基本理念である「患者から学び、患者に還元する教育、研究、医療」を実践できる医療人の育成を目指しています。そのため、基本的な知識・技能・思考力・判断力・表現力と人間の尊厳を重んじる豊かな人間性を備えた入学者に対して、幅広い教養、生命に対する深い慈しみに裏打ちされた生命倫理、そして生命の尊厳に基づいた医学教育を行っています。加えて、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を身につけている入学者が、進歩する医学・医療を生涯にわたり学習し続ける能力を磨くために、大学や学部を超えたグループによる課題探究型の教育にも力を入れています。さらに、地域医療を含む日本の保健・医療・福祉だけでなく、研究や行政において国際的に貢献できる人材の育成を目指し、一般選抜に加えて、学校推薦型選抜、総合型選抜や編入学などの様々な選抜方法を採用しています。そこで、医学科では次のような資質を有する学生を求めます。

(知識・技能・思考力・判断力・表現力)

1. 入学後の修学に必要な基礎学力を有している。
 - 1-1) 大学の教養教育課程レベルの自然科学系科目について、十分に理解し知識を有している。
 - 1-2) 大学・大学院等での自らの学修や研究の成果を、簡潔かつ具体的に示すことができる。
2. 自分の考えや行動に責任を持ち、それを相手に明確に示すことができる。

(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

3. 人が好きで、生命に対する倫理観がしっかりしている。
4. 医学・医療に対する目的意識と関心が高く、この分野に貢献したいという意欲と情熱を持っている。
5. 入学後も、生涯にわたって自己啓発・自己学習・自己の健康増進を継続する意欲がある。
6. 幅広い人間性、柔軟性と協調性を有し、様々な人と協働して良好な関係を保つことができる。
7. 医学・医療を取り巻く諸問題に強い関心を持ち、その是正に意欲を持って取り組み、学士課程と社会での経験を発展的に融合させた高度な医学・医療の担い手となる高い使命感と倫理感を持っている。

3. 選考方法の趣旨

出願時に、TOEIC L&Rの得点により、英語でのコミュニケーション及び学術論文の読解や論述に必要な技能を修得していることを確認します。

第1次選抜では、提出された書類による選考に加えて、2年次編入に必要な基礎的な知識を持った学生を選抜するために、自然科学系総合問題の試験を課しています。

第2次選抜における面接（プレゼンテーションを含む個人面接）では、それまでの社会での経験やアカデミックなキャリアを活かして、さらに高度な専門教育の道に進みたいという意欲と情熱が強く、向学心旺盛な人であることを確認します。

また、緊張した状況下でも落ち着いて他者に自分の考えを自分の言葉で伝えられるコミュニケーション能力を有していることを確認します。

医学・医療を取り巻く諸問題に強い関心を持っていることや、これまでの社会での経験を発展的に融合させた高度な医学・医療の担い手となるという高い使命感と倫理感を評価します。

4. 募集人員

医学部医学科 5人

5. 入学年次

第2年次前学期

6. 入学の時期

令和6年4月

7. 出願資格

次の①から③のいずれかに該当する者であり、かつ④の要件を満たす者とする。

ただし、医学部医学科の卒業者及び在籍者は除きます。

- ① 大学を卒業し学位を授与された者又は令和6年3月に卒業し学位を授与される見込みの者
- ② 大学院修士課程あるいは博士課程を修了した者又は修了見込みの者
- ③ 学校教育法第104条第7項の規定により大学改革支援・学位授与機構又は大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- ④ TOEIC L&Rのスコアが600点以上の者（ただし、出願締切日から遡って2年以内に受験したものであること）

8. 出願手続

(1) 出願期間

令和5年6月26日（月）から6月30日（金）まで〔6月30日（金）の消印有効〕

(2) 出願方法

入学志願者は、出願書類等を一括して、本学所定の封筒（本募集要項に添付）に入れ『(3) 出願書類等の提出先及び照会先』へ郵送すること。出願書類等の受付は郵送のみとし、期間内に配達されたもの及び7月1日（土）以降に配達されたもののうち、6月30日（金）以前の日本国内発信局消印があるものを受け付けます。

(3) 出願書類等の提出先及び照会先

〒791 - 0295 愛媛県東温市志津川454
愛媛大学医学部入試係
(TEL) 089 - 960 - 5869

(4) 出願書類等 (*は本学所定の用紙)

| 書 類 等 | 摘 要 |
|---|--|
| 編入学志願票* 受験票・写真票* | 必要事項を記入し、写真(3か月以内に撮影した正面上半身、無帽、縦4cm×横3cm、白黒又はカラー)を写真欄に貼付してください。裏面の履歴書はできる限り詳細に記入してください。 |
| 成 績 証 明 書 | 出願資格により以下の成績証明書を提出してください。 【7. 出願資格に係る証明書】 ①による志願者：大学の成績証明書で出身大学長(学部長)が作成し、厳封したもの ②による志願者：大学の成績証明書で出身大学長(学部長)が作成し、厳封したものと及び大学院の成績証明書で当該研究科の長が作成し、厳封したもの ③による志願者：最終学校の長が作成し、厳封したもの なお令和6年3月卒業(修了)見込みの者は出願時点での成績証明書とします。 |
| 卒 業・修 了 (見 込) 証 明 書 | 出願資格により以下の証明書を提出してください。 【7. 出願資格に係る証明書】 ①による志願者：大学の卒業(見込)証明書で、出身大学長(学部長)が作成したもの ②による志願者：大学院在学証明書、修了見込証明書又は修了証明書で当該研究科の長が作成したもの ③による志願者：学位授与証明書 |
| T O E I C 公 開 テ ス ト の 公 式 認 定 証 (600点以上) | 2021年7月1日以降に受験したTOEIC公開テスト(TOEIC L&R)の公式認定証(Official Score Certificate)の原本又はデジタル公式認定証をコピーしたものを提出してください。 公式認定証が送られてくるまで約1か月かかるので、出願期間までに余裕をもって受験しておいてください。また、必ず事前にTOEIC公式サイトで詳細を確認しておいてください。 なお、提出された原本は、受験票送付時に返却します。 注1. TOEIC S&W, TOEIC Bridge及びTOEIC IP(団体特別受験制度)により受験したものは対象外とします。 注2. 提出する公式認定証は原本のみとし、コピーは認めません。 (ただし、デジタル公式認定証をコピーしたものは除く。) |
| 検定料払込証明書* | 検定料30,000円を最寄りの郵便局又はゆうちょ銀行(他の金融機関からの振込みはできません。)の窓口から払込後(ATMは使用しないでください。),日附印を押した、「振替払込受付証明書(大学提出用)」を「検定料払込証明書」に貼って提出してください。 [払込取扱期間:令和5年6月19日(月)から6月30日(金)16:00まで] |
| 返信用封筒* (受験票送付用) | 志願者のあて先を明記(必ず郵便番号を記入すること)し、354円分の郵便切手を貼ったもの |
| 志願者名票* | 必要事項を記入したもの |
| 推 薦 書 (様式1)* | 本学ホームページ掲載の様式1の用紙を使用し、志願者の卒業研究指導又は論文指導を行った者あるいは依頼できない場合は、志願者の人格、性行、研究意欲などを熟知している者による志願者の研究内容、人物評価を含めた推薦書で、作成者が厳封したものを提出してください。 ※必要な項目が記載されていれば英文(和訳は不要)での作成も可能です。 ※必ず推薦者が自筆で署名の上、押印又はサインをしてください。 【URL】 https://www.ehime-u.ac.jp/entrance/transfer-exam/ |
| 自 己 推 薦 書 (様式2)* | 本学ホームページ掲載の様式2の用紙を使用し、大学又は大学院で学んだこと、取り組んだ研究内容、それ以降の社会における活動等と、その専門知識を医学・医療にどう生かしたいのかを記載して提出してください。 ※400字程度の要約と2000字以内の本文を作成してください。 【URL】 https://www.ehime-u.ac.jp/entrance/transfer-exam/ |

| | |
|-------------------|--|
| 戸籍抄本等 (該当者のみ) | 改姓(改名)により、成績証明書、卒業・修了(見込)証明書、TOEIC公開テストの公式認定書の氏名が現在の氏名と異なっている者は、変更の事実を証明できるもの(戸籍抄本等)を提出してください。 |
| 住民票の写し (該当者のみ) | 出願時に日本に在住する外国籍の者は、市区町村長が発行したものを提出してください。 |

注1. 出願書類について

- ① 出願書類受理後は、いかなる理由があっても、出願書類の記載内容の変更は認めません。また、出願書類は返還しません。
- ② 出願書類に虚偽の記載があった者は、入学許可後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- ③ 出願後に住所等の変更があった場合は、速やかに医学部入試係(2ページを参照)まで連絡してください。
- ④ 受験票は、入学手続、追加合格及び入学試験個人成績開示請求の場合も必要となりますので、試験終了後も大切に保管しておいてください。

注2. 検定料について

次のいずれかに該当した場合は、納入済みの検定料を返還します。

- ① 検定料を納入したが、出願しなかった場合
- ② 検定料を二重に納入した場合又は誤って所定の金額より多く納入した場合
- ③ 検定料を納入後、出願書類を提出したが受理されなかった場合

【返還請求の方法】

上記①又は②に該当した場合は、下記の連絡先に連絡してください。「検定料返還請求書」を送付しますので、必要事項を記入の上、郵送してください。

上記③に該当した場合は、出願書類返還の際に「検定料返還請求書」を同封しますので、必要事項を記入の上、下記のあて先へ郵送してください。

連絡先 〒790-8577
松山市道後樋又10番13号
愛媛大学 財務部財務企画課出納チーム
電話 089-927-9074, 9077
Eメール suitou@stu.ehime-u.ac.jp

注3. 受験票について

受験票は、7月6日(木)以降に志願者に郵送します。7月13日(木)までに到着しない場合は医学部入試係(2ページを参照)へ連絡してください。

9. 選抜方法等

(1) 第1次選抜

学力試験を行い、募集人員の約3～5倍の第1次選抜合格者を決定します。

原則として総合点で合否を判定しますが、ある領域の成績が水準以下の場合は、総合点の如何にかかわらず不合格となることがあります。

① 試験日程

| 月 日 | 時 間 | 試験科目 |
|----------|---------------|----------|
| 7月22日(土) | 10:00 ~ 12:00 | 自然科学総合問題 |

自然科学総合問題は、医学修得に必要な知識を評価するため、大学教養教育程度の自然科学(生命科学領域、物理学領域、化学領域等に関する基礎的知識)及び分子細胞生物学の領域から出題します。

② 試験場

愛媛大学医学部（9ページ略図を参照）

詳細については、7月21日（金）10時に入学試験掲示場に掲示しますので、試験開始までに確認しておいてください。

③ 受験に関する注意

試験当日は、「受験票」を必ず持参し、試験開始30分前には試験場に到着し、指定された試験室に入室してください。なお、試験開始時刻に30分以上遅刻した者は、受験できません。また、試験途中での退室は認めません。

(2) 第2次選抜

第1次選抜合格者に対して、面接を行い、最終合格者を決定します。可否は、第2次選抜の結果のみで判定します。ただし、第2次選抜の得点が同点の場合は、第1次選抜の得点により順位を付けます。

① 試験日程

| 月 日 | 時 間 (予定) | 試験科目 |
|-------------------|------------|------|
| 8月28日(月)～8月29日(火) | 9:00～17:00 | 個人面接 |

個人面接は研究、仕事など、これまでに行ってきたことに関する10分間のプレゼンテーション（パソコン、プロジェクター使用可）の後、20分間程度の質疑応答を行います。

面接は、8月28日（月）又は8月29日（火）のどちらか1日になります。

第2次選抜の詳細については、第1次選抜合格者に別途通知します。

② 試験場

愛媛大学医学部（9ページ略図を参照）

詳細については、8月25日（金）10時に入学試験掲示場に掲示します。

③ 受験に関する注意

試験当日は、「受験票」を必ず持参し、指定された時間に面接控室に集合してください。

10. 合格者発表

合格者には合格通知書を送付します。

また、次の日時に医学部ホームページ（<https://www.m.ehime-u.ac.jp>）に合格者受験番号を掲載します。ただし、ホームページは、参考として閲覧の上、必ず合格通知書により確認してください。

なお、電話等による問い合わせには一切応じられません。

第1次選抜合格者発表 令和5年8月10日（木） 10時

第2次選抜合格者発表 令和5年9月14日（木） 10時

11. 入学手続

第2次選抜合格者に合格通知書と入学手続に関する案内等を送付しますので、合格者は、次の期間内に入学手続書類を愛媛大学医学部入試係（2ページを参照）へ「速達・簡易書留郵便」で郵送の上、入学手続を行ってください。

令和5年9月21日（木）から9月27日（水）まで（必着）

なお、所定の期日までに入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

入学手続後、入学資格がないことが判明した場合は、合格を取り消すとともに入学金の返還もできません。

12. 初年度の諸経費

(1) 入学料 282,000円

(2) 授業料 535,800円（年額）

※ 入学料及び授業料の額は令和5年度納付額であり、令和6年度は改定になる場合があります。

※ 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定後の授業料を適用します。

(3) その他の経費 約 139,630円

① その他の経費とは、学生教育研究災害傷害保険料及び入学時の年会費としての後援会費等の合計金額（金額については変更される場合があります。）です。

② 納入期日等については、合格通知の際にお知らせします。

※ 別途、テキスト、参考書代等の費用が必要です。

13. 欠員の補充

入学手続完了者が、募集人員に満たない場合には、追加合格による欠員補充を行います。

※ 追加合格候補者は、第2次選抜の順位に基づき、上位から順に決定します。

※ 追加合格候補者は発表しません。また、電話等による問い合わせには応じません。

(1) 追加合格者の発表は、令和5年9月28日（木）以降に本人への通知により行います。なお、入学手続についても併せて連絡します。

(2) 追加合格者へは、入学の意思を確認するために編入学志願票記載の連絡先に、電話による連絡を行うので、連絡が取れるようにしてください。

14. 成績開示

愛媛大学医学部では、医学部医学科第2年次学士編入学試験の個人成績を受験者本人に限って開示します。令和6年度の開示は、次のとおり行いますので、希望者は期間内に申し込んでください。

(1) 開示内容：第1次選抜は個別学力検査の成績及び順位、第2次選抜は順位のみとします。

(2) 請求者：受験者本人に限ります。（代理人は不可）

(3) 請求期間：令和6年5月1日（水）から5月31日（金）まで

郵送による請求のみとし、この期間内の消印があるものに限り受け付けます。

(4) 請求方法：開示請求書、令和6年度愛媛大学医学部医学科第2年次学士編入学受験票と返信用封筒（長形3号 12cm×23.5cm、自己のあて先を明記し、414円分の切手を貼ったもの）を同封して医学部入試係（2ページを参照）に請求してください。開示請求書は、令和6年4月下旬以降、大学ホームページ（<https://www.ehime-u.ac.jp/entrance/indication/>）からダウンロードできます。

※開示請求書等に不備がある場合は、開示することができません。不備がある場合は、開示請求書に記載されている連絡先に電話連絡をするので、必ず連絡の取れる連絡先を明記してください。

※開示内容については、変更となる場合がありますので、予めご了承ください。

(5) 開示方法：医学部入試係に到着後、2週間程度で受験者本人あてに、郵送された受験票とともに、簡易書留郵便で送付します。

15. 正解・解答例又は出題意図の開示

愛媛大学医学部では、令和6年度医学部医学科第2年次学士編入学試験の正解・解答例又は出題意図の開示を次のとおり行います。

(1) 開示日：令和5年9月14日（木）10時

(2) 掲示による場合

場所：医学部掲示場

掲示期間：開示日から2週間

(3) 郵送による場合

140円分の切手を貼付し自己のあて先を明記した返信用封筒（長形3号 12cm×23.5cm）を同封し、「愛媛大学医学部医学科第2年次学士編入学試験の正解・解答例又は出題意図の開示請求」と朱書きの上、医学部入試係（2ページを参照）へ請求してください。

受付期間：開示日から1か月間

16. 合理的配慮を希望する入学志願者の出願

本学では、病気・負傷や障がい等のある者が、受験上及び修学上不利になることがないように、合理的配慮の提供を行っており、そのための相談を随時受け付けています。

受験の際に必要な合理的配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、出願する前のできるだけ早い時期に医学部入試係（2ページを参照）まで相談してください。

また、相談は志願者本人、保護者及び担任教諭等、本人の状態を詳しく説明できる者が行ってください。

(1) 受験上の合理的配慮の申請について

受験上の合理的配慮の提供を必要とする者は、以下の書類を出願書類とあわせて提出してください。

なお、出願後、事故等により受験上の合理的配慮が必要になった場合、又は出願の期限までに提出が困難な場合は、早急に医学部入試係（2ページを参照）までご連絡ください。

また、通常と異なる解答方法を希望される場合には、対応に時間を要するため、出願前のできるだけ早い時期に申請するようお願いいたします。

| 書類等 | 障害者手帳 所持者 | 障害者手帳 不所持者 |
|---|--------------|---------------|
| 受験上の合理的配慮希望申請書 (https://www.ehime-u.ac.jp/entrance/transfer-exam/) | ○ | ○ |
| 障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）の写し | ○ | × |
| 受験上で必要な合理的配慮内容が記載された医師の診断書 もしくは意見書の写し | ○ | ○ |

（注）日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等についても、受験上の合理的配慮の申請が必要となります。なお、座布団、ひざ掛け、タオル（サイズは問わない）、ティッシュペーパー（袋から中だけ取り出したもの）、ハンカチ、目薬については、受験上の合理的配慮の申請は不要です。

(2) 受験上の合理的配慮の決定通知

提出された書類により、受験上の合理的配慮を決定し、決定された合理的配慮の内容は、申請者に郵送で通知します。

なお、決定の際に不明な点がある場合には、別途確認の連絡を行うことがあります。

(3) 連絡及び提出先

医学部入試係（2ページを参照）

17. その他

(1) 学生募集要項，過去問の請求方法

学生募集要項の請求は，請求する封筒の表に「医学部医学科第2年次学士編入学学生募集要項請求」と朱書きし，電話番号を差出人氏名とともに記入してください。また，あて先を明記した返信用封筒（角形2号 33.2cm×24cm）に210円分の切手を貼ったものを同封の上，申し込んでください。なお，過去問も同時に請求する場合は，返信用封筒に390円分の切手を貼ったものを同封の上，封筒の表に朱書きする際には必ず「医学部医学科第2年次学士編入学学生募集要項，令和5年度過去問請求」と記入し，申し込んでください。ただし，送付する過去問は前年度1年分のみとなります。

※試験問題の過去問としての送付可能時期は，翌年度の4月下旬頃です。それ以前に申し込みがあった請求については，送付が可能になるまで医学部入試係にて保管します。

過去問のみを請求する場合は，請求する封筒の表に「令和5年度医学部医学科第2年次学士編入学過去問請求」と朱書きし，電話番号を差出人氏名とともに記入してください。また，あて先を明記した返信用封筒（角形2号 33.2cm×24cm）に210円分の切手を貼ったものを同封の上，申し込んでください。

いずれの場合も，医学部入試係（2ページを参照）まで，請求してください。

(2) 問い合わせ等

出願資格についての問い合わせや質問等については，併せて電話番号又はメールアドレスを記載したものを同封してください。

(3) 宿泊施設

受験に伴う宿泊施設の斡旋は行いません。

18. 個人情報の取扱い

本学では，提出された出願書類に記載された氏名，住所等の個人情報は，本学における出願の事務処理，出願書類等に不備があった場合の連絡，試験の実施，合格者発表，合格された場合の入学手続関係書類の送付等のために利用します。

なお，出願書類等の不備があった場合には，その訂正・補完を迅速に行って頂くために，本学を受験されること及び提出した出願書類等に不備があることを，保護者等に通知する場合があります。

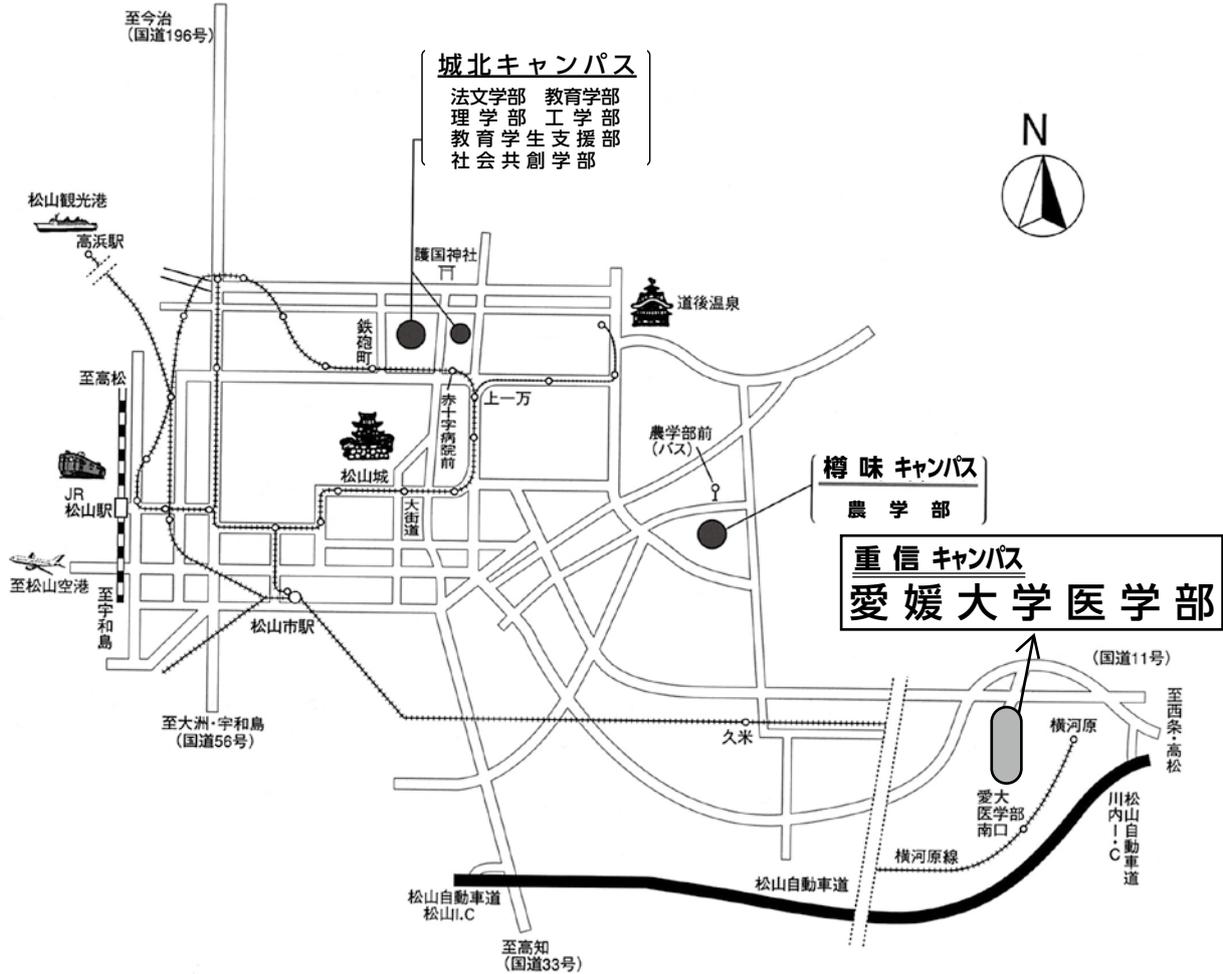
また，本選抜に係る個人情報は，合格者の入学後の教務関係（学籍，修学指導等），学生支援関係（健康管理，奨学金申請等），授業料等に関する業務及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行う目的を持って本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

19. 試験場案内及び交通機関案内

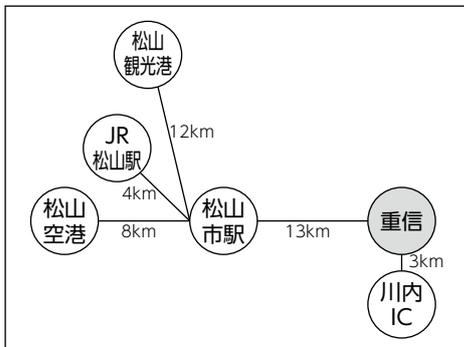
試験場

愛媛大学医学部 愛媛県東温市志津川454

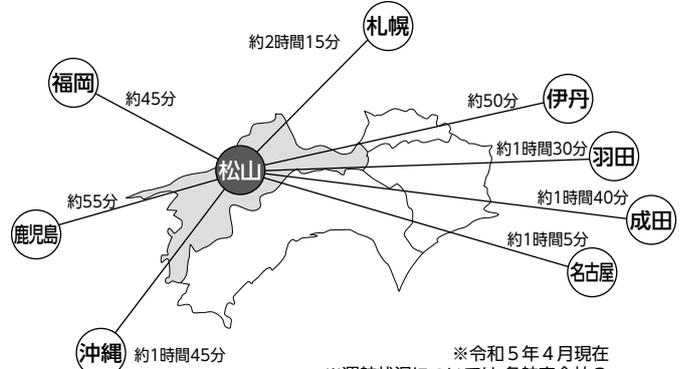
試験場案内



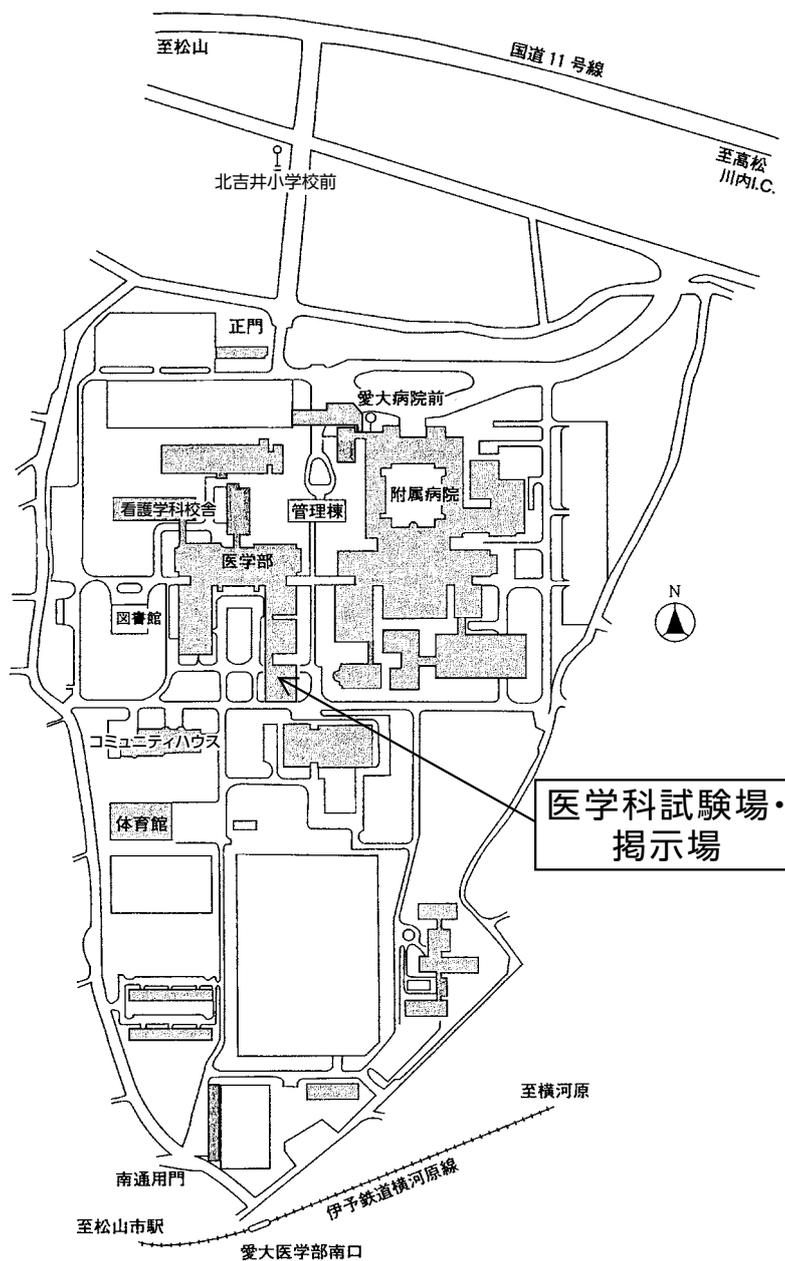
Access



Air Line



医学部



医学部までの交通機関案内

- JR松山駅から
伊予鉄道郊外電車 大手町駅（JR松山駅から東へ徒歩5分）から横河原行き（乗車約34分）➡愛大医学部南口下車
➡北へ徒歩10分
- 伊予鉄道松山市駅から
伊予鉄道郊外電車 松山市駅から横河原行き（乗車約28分）➡愛大医学部南口下車➡北へ徒歩10分
伊予鉄道郊外バス 松山市駅前から川内方面行き（乗車約40分）➡北吉井小学校前又は愛大病院前下車➡徒歩10分
- 松山空港から
伊予鉄道バス 松山市駅行き又は湯の山ニュータウン行き（乗車約25分）➡伊予鉄道松山市駅乗り換え
リムジンバス 松山市駅行き又は道後温泉駅前行き（乗車約25分）➡伊予鉄道松山市駅乗り換え
- 松山観光港から
伊予鉄道バス 高浜駅前行き（乗車約2分）➡高浜駅前乗り換え➡伊予鉄道郊外電車 高浜駅から横河原行き（乗車約50分）➡愛大医学部南口下車➡北へ徒歩10分

（注）電車、バス等の運行時刻については、受験者各自が確認してください。

各種交通機関ホームページ
● JR四国 <https://www.jr-shikoku.co.jp/>
● 松山観光港 <https://www.kankoko.com/>
● 伊予鉄道 <https://www.iyotetsu.co.jp/>
● 松山空港 <https://www.matsuyama-airport.co.jp/>